

東海地区大学図書館協議会 図書館職員基礎研修(第4回)

平成25年12月13日 名古屋大学附属図書館

分類・目録

(担当)名古屋大学理学図書室 揚野敏光

内容

1. **目録・分類の役割**
2. NACISIS-CATで目録
3. 主題アクセス法
4. RDA

形態からみた目録

冊子体目録

```
graph TD; A[冊子体目録] --> B[カード目録]; B --> C[オンライン目録];
```

カード目録

オンライン目録

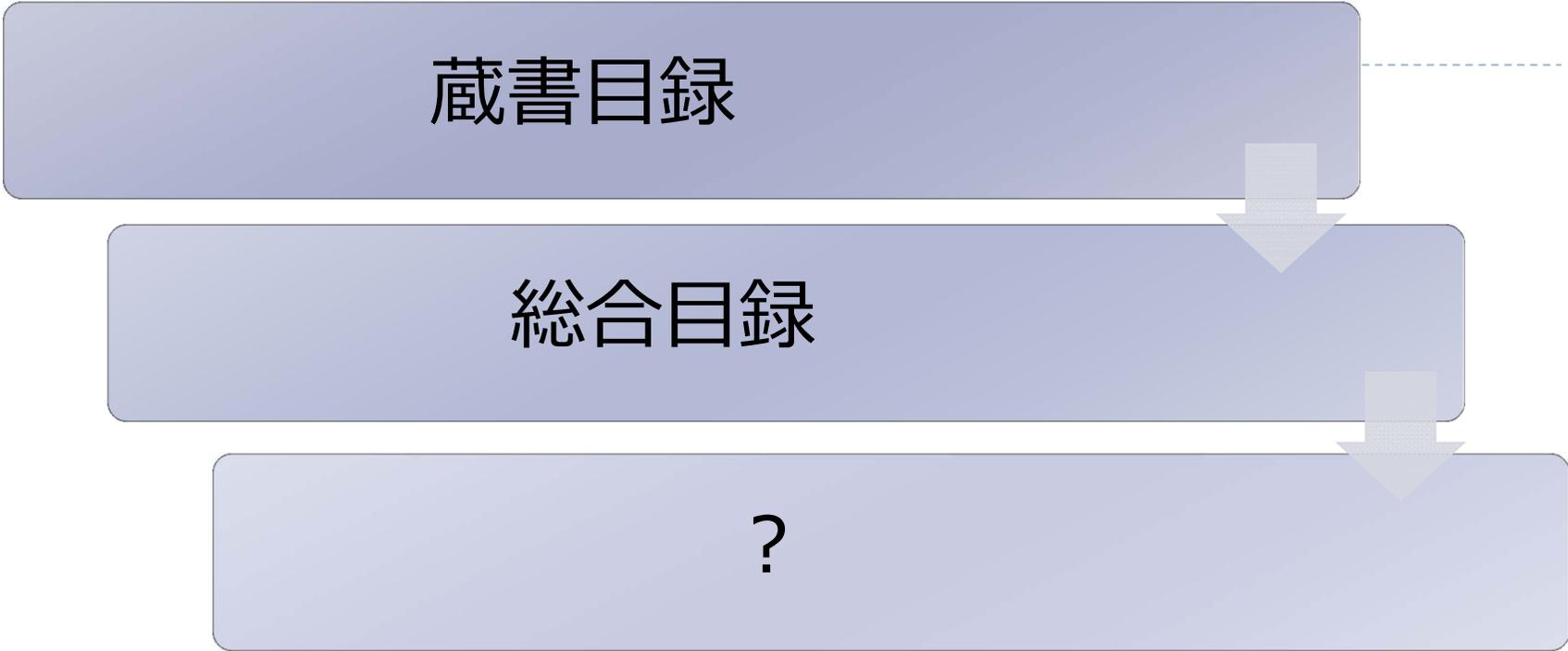
現在、オンライン目録はすっかり定着し、インターネットを通じて図書館の蔵書目録を検索することは日常となった。

今後は、オンライン目録の利点をさらに伸ばす必要がある。

- ・アクセスポイント（中間一致、索引作成のコスト減）
- ・目録の外部とつながる（例：API）
- ・セマンティックウェブ（コンピュータが理解できる形で情報交換する）

収録内容からみた目録

蔵書目録



総合目録

?

一度に検索される対象の範囲が拡大されている。

1館だけの蔵書から、全国の大学図書館の総合目録、横断検索による県単位の総合目録、カーリル...

粒度の異なるメタデータをどう扱っていくか。

電子書籍・電子ジャーナル／論文・記事／インターネット資源
→ディスカバリ・サービス

目録・分類の役割

- ▶ 利用者が資料を探せるように整理する

- ▶ 資料の代替物となるよう、資料の属性を記述する

➡ 目録

- ▶ 主題で検索できるよう、内容で分類する

➡ 分類

どの属性をどう
記述するかの
ルールが目録規則

- ▶ 図書館サービスの基盤となる情報の整備

- ▶ 資料の配架
- ▶ 貸出
- ▶ ILL
- ▶ 蔵書点検

内容

1. 目録・分類の役割
2. **NACISIS-CATで目録**
3. 主題アクセス法
4. RDA

大学図書館ではNACISIS-CAT上で目録作業することがほとんどなので...

NACISIS-CATとは

- ▶ オンライン共同分担目録方式により全国規模の総合目録データベース（図書/雑誌）を形成するためのシステム
- ▶ 主に日本国内の大学図書館からなる
- ▶ 利点
 - ▶ 目録作業の省力化
 - ▶ NACISIS-ILL（相互貸借・文献複写）と連動

NACISIS-CATによる目録作業の省力化

▶ 書誌ユーティリティ

- ▶ みんなで使う
- ▶ コピー&ペーストで使い回しする
- ▶ 「あれば使う、なければ作る」

▶ 参照ファイルをコピーして作る

- ▶ JAPAN/MARC 国立国会図書館
- ▶ TRC MARC 図書館流通センター
- ▶ CHINA MARC 中国国家図書館
- ▶ KORMARC 韓国国立中央図書館
- ▶ USMARC 米国議会図書館
- ▶ GPO MARC 米国政府印刷局
- ▶ UK MARC 英国図書館
- ▶ Deutsche Nationalbibliografie ドイツ国立図書館

NACISIS-CATの特徴(その1)

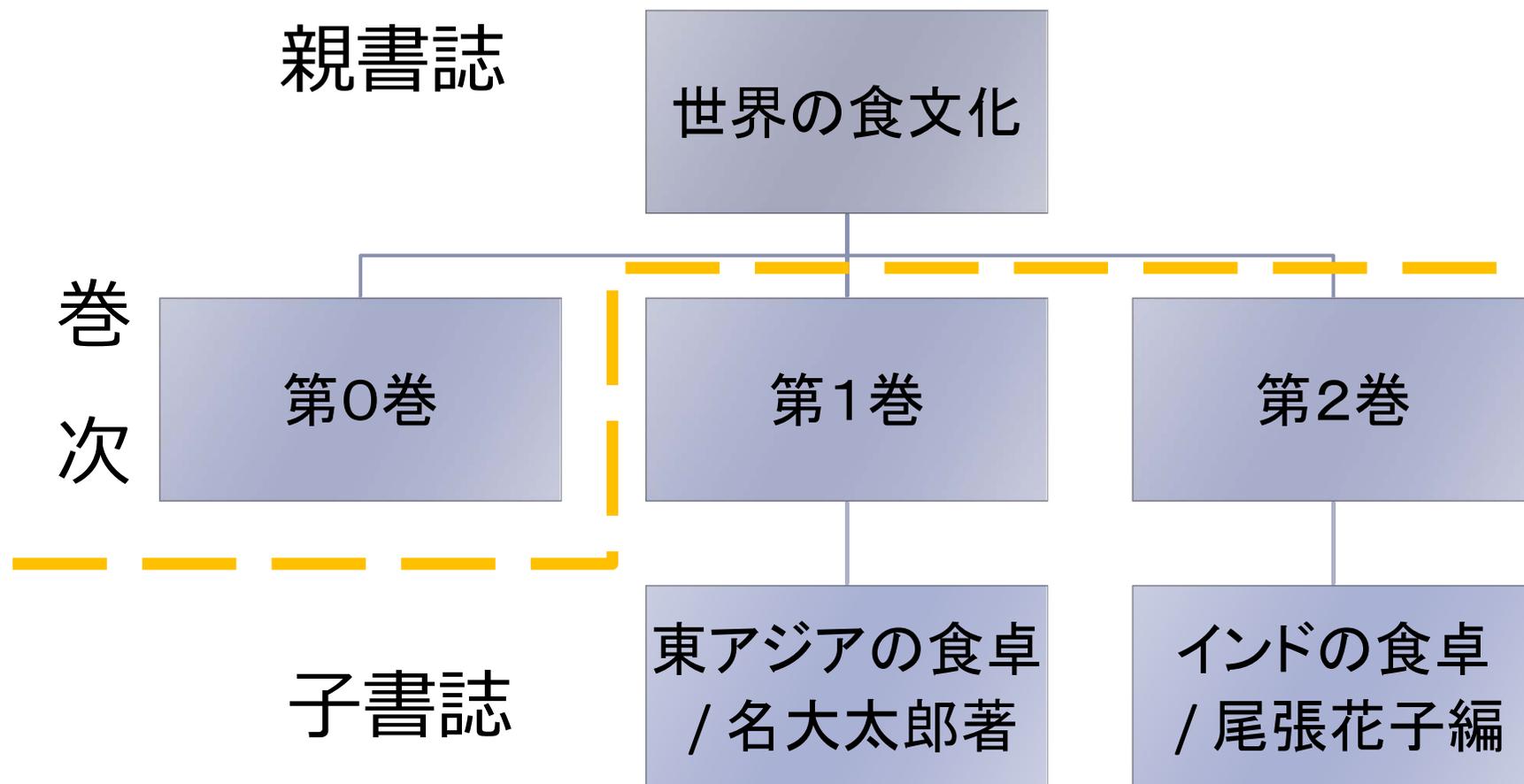
▶ 書誌作成単位

- ▶ 「固有のタイトル」をもつ
- ▶ 出版物理単位と必ずしも一致しない
- ▶ 本文内容の相違

NACISIS-CATの特徴(その2)

- ▶ レコード間リンク
 - ▶ 書誌と所蔵
 - ▶ 書誌構造（親書誌と子書誌）
 - ▶ 書誌と著者名典拠
 - ▶ 書誌と統一書名
 - ▶ 典拠レコード間の「からも見よ」参照
 - ▶ 雑誌のタイトル変遷

NACISIS-CATにおける書誌構造(2階層)



NACISIS-CATの特徴(その3)

▶ 初号主義

- ▶ コーディングマニュアル2.0Dアほか 最初に刊行された資料(又は入手可能なもののうちの最初に刊行された資料)の所定の情報源による。
- ▶ 最新号によるアクセスポイントを必要に応じ追加する

図書の日録の要素

- ▶ タイトルと責任表示
- ▶ 版
- ▶ 出版事項
- ▶ 形態
- ▶ シリーズ
- ▶ 標準番号
- ▶ 著者標目
 - ▶ Christie, Agatha, 1890-1976.
 - ▶ クリスチィ
 - ▶ クリスティー
 - ▶ Westmacott, Mary (からも見よ参照)

図書の日録作業

- ▶ 資料の情報源（標題紙、奥付）を確認
- ▶ NACSIS-CATを検索
 - ▶ 検索漏れがないよう、あると思って探す
 - ▶ 書誌同定を慎重に
- ▶ 書誌レコード登録
 - ▶ 重複書誌を作成しない
 - ▶ 日録規則、コーディングマニュアルを随時参照する
- ▶ 所蔵レコード登録
- ▶ 書誌調整作業（日録データベースの品質管理）
 - ▶ 書誌は全参加館の共有データ

雑誌の目録作業

- ▶ タイトル単位で書誌を作成
 - ▶ 本タイトルが変更→新規書誌レコード作成
 - ▶ 「雑誌変遷マップ」で変遷関係を把握
 - ▶ 書誌作成・修正・変遷の報告を受けたNIIによる品質管理
 - ▶ 所蔵巻号を一括所蔵で表現
 - ▶ 所蔵年次（※出版年ではない）
 - ▶ 所蔵巻次
 - ▶ 受入継続表示
- 例) HLYR:1982-2013 HLV:1-20,21(2-12),23-25 CONT:+

NACISIS-CAT雑誌書誌・所蔵レコード

書誌レコード

タイトルが
変わった

TR:名古屋大学教育学部紀要.
教育学

VLJR:44巻1号 (1997)-46巻2
号 (1999)

PUB:名古屋 : 名古屋大学教
育学部 , 1997.9-2000.3

TR:名古屋大学大学院教育発
達科学研究科紀要. 教育科学

VLJR:47巻1号 (2000)-

PUB:名古屋 : 名古屋大学大学
院教育発達科学研究科 ,
2000.9-

所蔵レコード

HLJR:1997-1999
HLV:44,45(2),46
CONT:

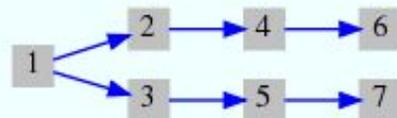
HLJR:2000-2013
HLV:47-59,60(1)
CONT:+

雑誌変遷マップ

<http://cattools.nii.ac.jp/map/utf-8.html>

雑誌変遷マップ表示

FID:10014000 継続:  吸収:  派生: 



検索結果 7 件

1. <[AN00180271](#)> 名古屋大學教育學部紀要 / 名古屋大学教育学部. -- 1巻 (1955)-10巻 (1963).
2. <[AN00180282](#)> 名古屋大學教育學部紀要. 教育学科 / 名古屋大学教育学部 [編]. -- 11巻 (1964)-43巻2号 (1996).
3. <[AN00180293](#)> 名古屋大學教育學部紀要. 教育心理学科 / 名古屋大学教育学部. -- 11巻 (1964)-43巻 (1996).
4. <[AA11173833](#)> 名古屋大學教育學部紀要. 教育学. -- 44巻1号 (1997)-46巻2号 (1999).
5. <[AA11177969](#)> 名古屋大學教育學部紀要. 心理学. -- 44巻 (1997)-46巻 (1999).
6. <[AA11493197](#)> 名古屋大学大学院教育発達科学研究科紀要. 教育科学. -- 47巻1号 (2000)-.
7. <[AA11505296](#)> 名古屋大学大学院教育発達科学研究科紀要. 心理発達科学. -- 47巻 (2000)-.

NACISIS-CAT関連マニュアル

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/catmanual.html>

- ▶ 目録システム利用マニュアル 第6版
- ▶ 目録情報の基準 第4版
- ▶ 目録システムコーディングマニュアル

- ▶ NACISIS-CAT/ILLニュースレター

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/newsletter/>

- ▶ NACISIS-CAT/ILL Q&Aデータベース

<https://cattools.nii.ac.jp/qanda/>

NACISIS-CATで準拠すべき目録規則

- ▶ 日本目録規則 1987年版改訂3版
- ▶ 英米目録規則第2版(1988年改訂, 1993年修正, 同2002年改訂)

NACISIS-CATについてもっと詳しく学ぶには

- ▶ NACISIS-CAT/ILLセルフラーニング教材

<http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/product/cat/slcat.html>

- ▶ 目録システム講習会【図書コース】 【雑誌コース】

<http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/cat/index.html>

内容

1. 目録・分類の役割
2. NACISIS-CATで目録
3. **主題アクセス法**
4. RDA

主題アクセス法

- ▶ 類似のものを集める 分類
 - ▶ 書架分類 物理的に類似のものを集める →請求記号
 - ▶ 書誌分類 仮想的に類似のものを集める
- ▶ キーワード（統制語）から探す 件名
 - ▶ 件名標目表に載っている語から選択する
 - ▶ 検索結果を絞り込むための属性として
- ▶ 目次・全文を収録したデータベース
 - ▶ ピンポイントで探せるかも

代表的な分類表・件名標目表

▶ 分類表

- ▶ 日本十進分類表法 (NDC)
- ▶ 国立国会図書館分類表 (NDLC)
- ▶ Dewey Decimal Classification (DDC)

▶ 件名標目表

- ▶ 基本件名標目表 (BSH)
- ▶ 国立国会図書館件名標目表 (NDLSH)
- ▶ Library of Congress Subject Headings (LCSH)
- ▶ Medical Subject Headings (MeSH)

図書内容の把握

- ▶ タイトル
- ▶ 目次
- ▶ 序文、後書き、解説文
- ▶ 帯、カバー等
- ▶ 本文
- ▶ 同一著者のその他の著作
- ▶ 資料中の参考文献
- ▶ 参考図書、インターネット情報
- ▶ 類似した資料への付与実績

分類規程、分類基準

- ▶ 日本十進分類法 新訂9版.本表編.所収の「解説」
 - ▶ まず主題、次に形式
 - ▶ 中心となる主題
 - ▶ 3までの主題→最初の主題
 - ▶ 4以上の主題→上位の分類項目
 - ▶ 一般から特殊へ
 - ▶ 主題Aの**主題B**への影響
 - **個人の思想・業績**が多数人に及ぼした影響
 - ▶ 原因と**結果**
 - ▶ 理論と**応用**
 - ▶ **主題**と材料
 - ▶ **特定の読者層**

国立国会図書館件名作業指針

<http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/kenmeimanual.pdf>

- ▶ 資料全体として「何について書かれているか」を把握して、件名標目を付与する。
- ▶ 件名標目の数 1～3（標準）

LCの件名作業指針

▶ Subject Headings Instructions (SHM)

- ▶ Assigning and Constructing Subject Headings

<http://www.loc.gov/aba/publications/FreeSHM/H0180.pdf>

- ▶ 標目の数 1～10（最大6が適当）
- ▶ ピッタリ合う標目を付与する
- ▶ 全量の2割以上に関わる主題について検討する

- ▶ 参考) 鹿島みづき著「主題アクセスとメタデータ記述のためのLCSH入門」樹村房, 2013

内容

1. 目録・分類の役割
2. NACISIS-CATで目録
3. 主題アクセス法
4. **RDA**

書誌レコードの機能要件

- ▶ FRBR : Funtional Requirements of Bibliographic Records
IFLA書誌レコード機能要件研究グループ最終報告
(1998年)
- ▶ 利用者側の視点に立って、目録の機能要件をモデル化する

利用者タスク(利用者の関心)

発見する

- 実体の属性または関連を用いた探索結果として、

識別する

- 記述された実体が求める実体に合致することの確認
- 類似する実体間の区別

選択する

- 要求を満たす実体の選択
- 要求を満たさない実体の排除

入手する

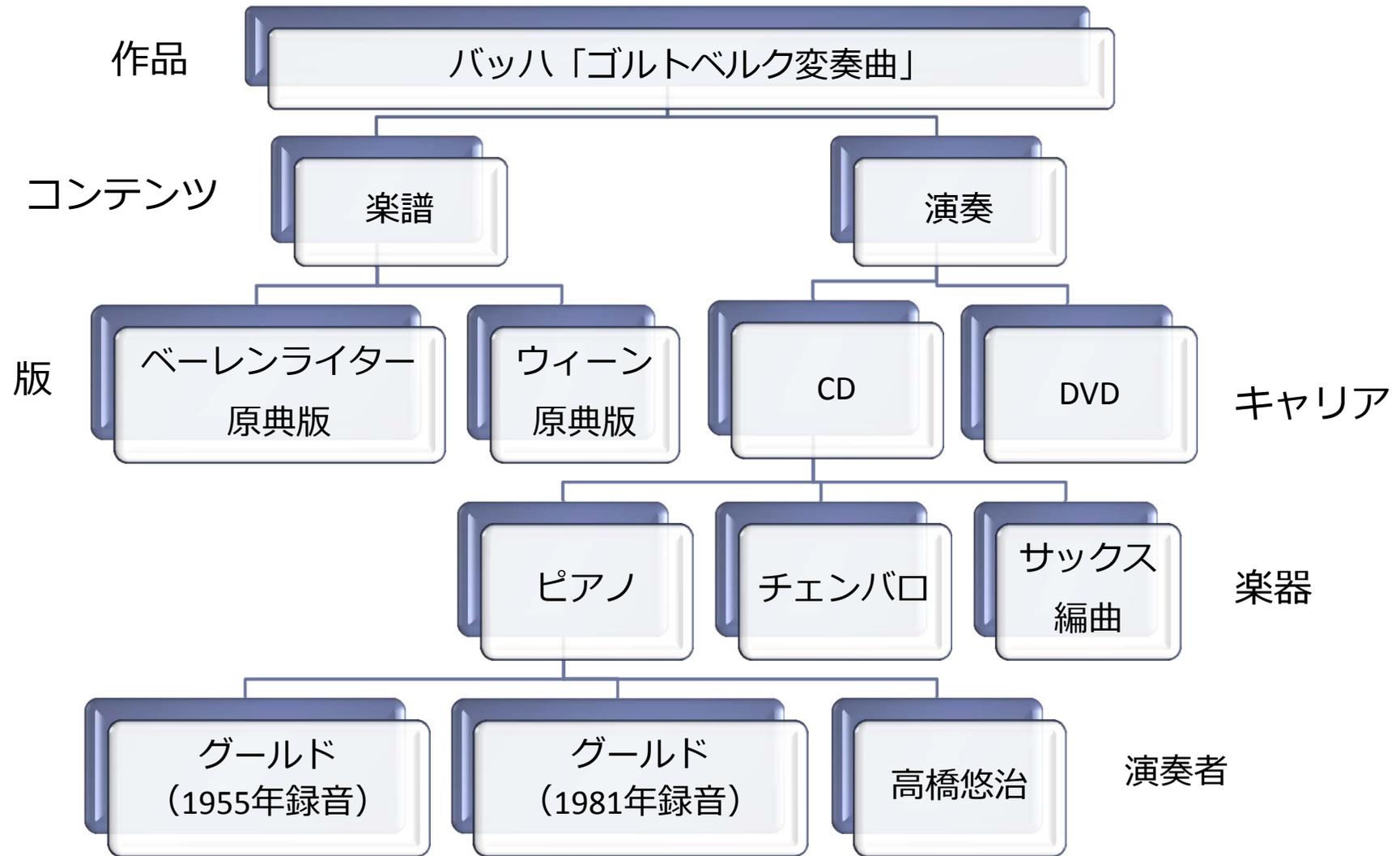
- 貸出
- 電子的アクセス

ナビゲート

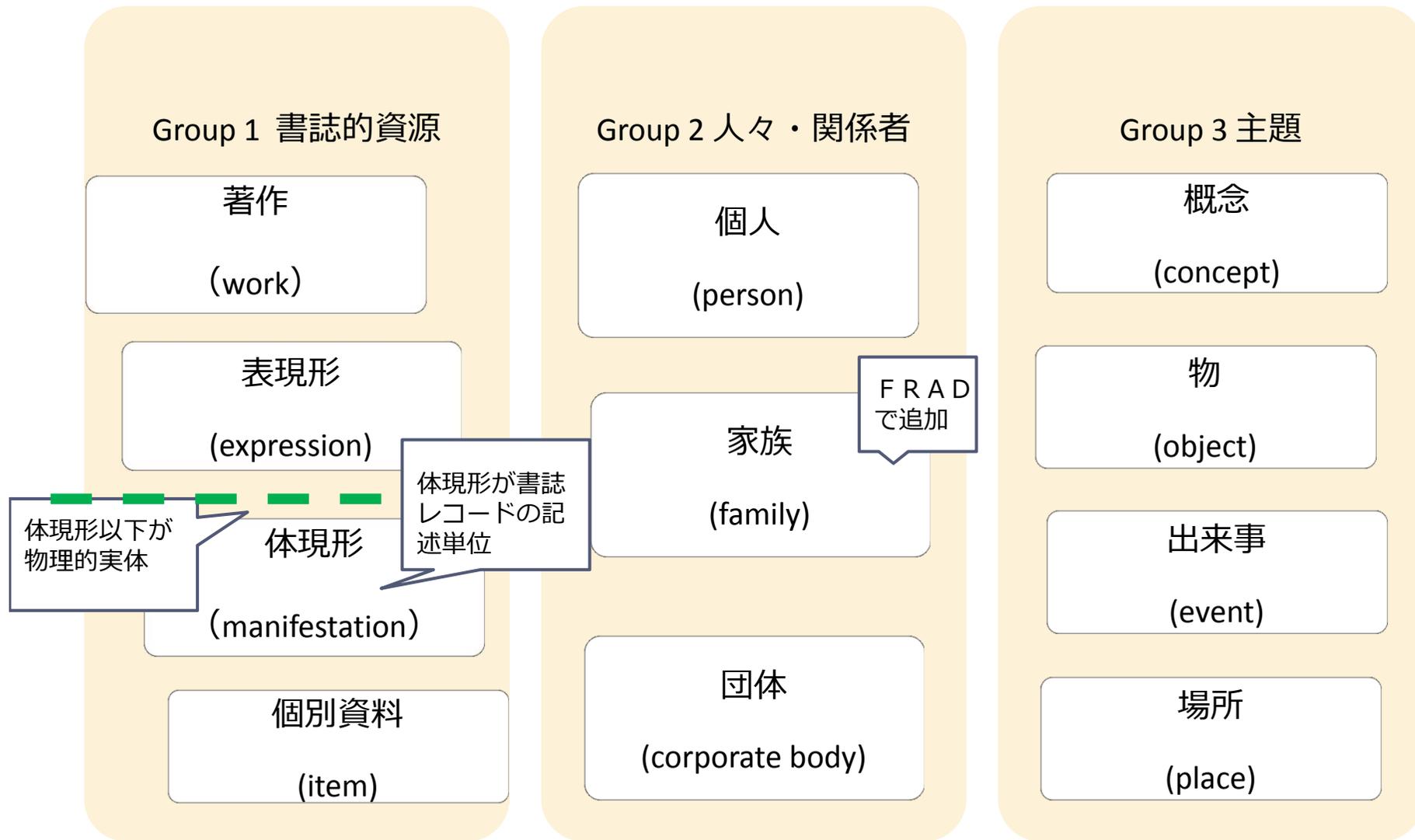
- 別の実体に誘導する

「国際目録原則覚書」で追加

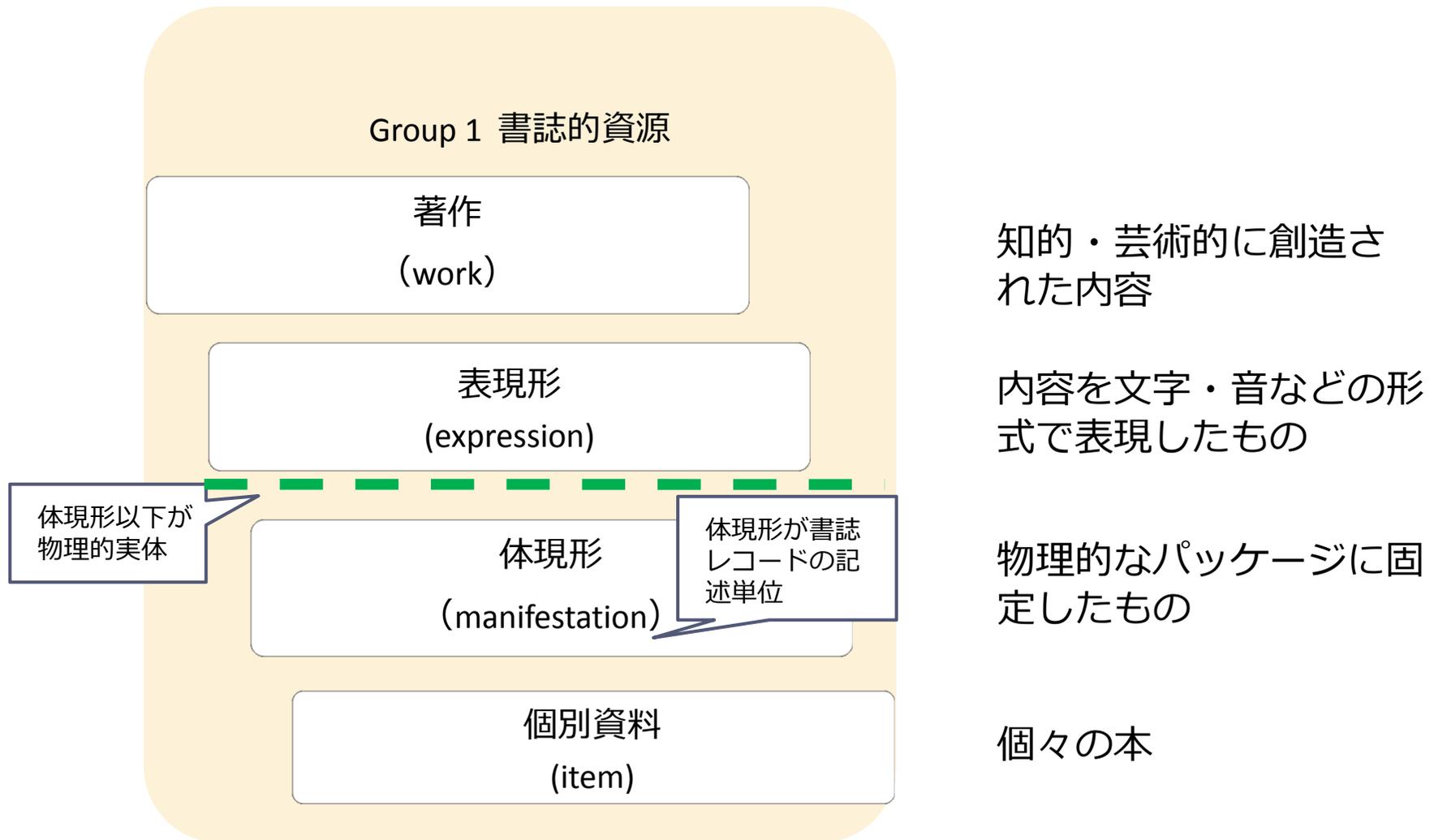
バッハ「ゴルトベルク変奏曲」を探す

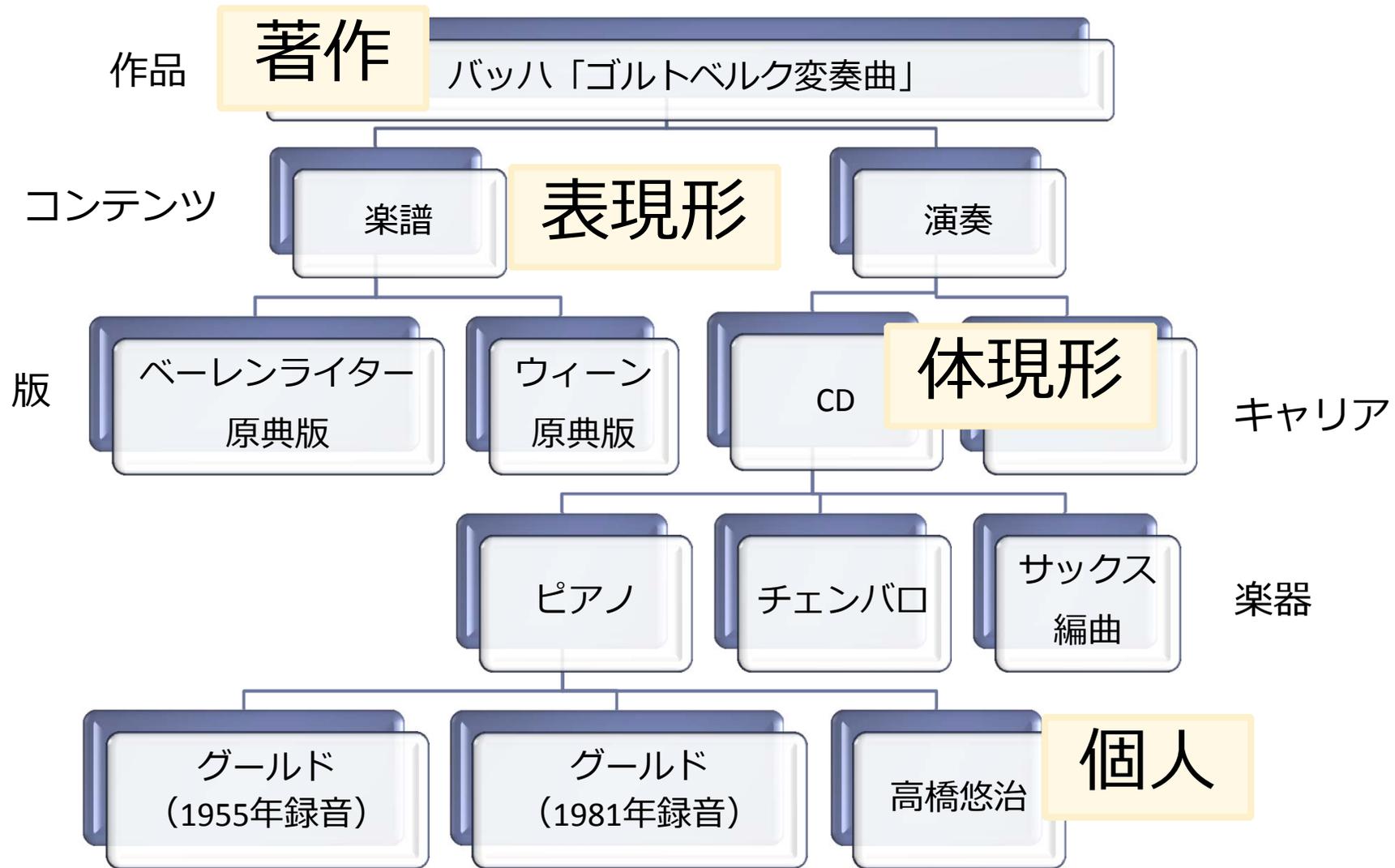


FRBRにおける実体



FRBRにおける実体 Group 1 書誌的資源





RDAへ

- ▶ FRBR : Funtional Requirements of Bibliographic Records 書誌レコードの機能要件 : IFLA書誌レコード機能要件研究グループ最終報告 (1998年)
- ▶ FRAD : Funtional Requirements of Authority Data 典拠データの機能要件 (2009年)
- ▶ ICP : Statement of International Cataloguing Principles 国際目録原則覚書 (2009年)
- ▶ RDA : Resource Description and Access 資料の記述とアクセス (2010年)

RDAの特徴

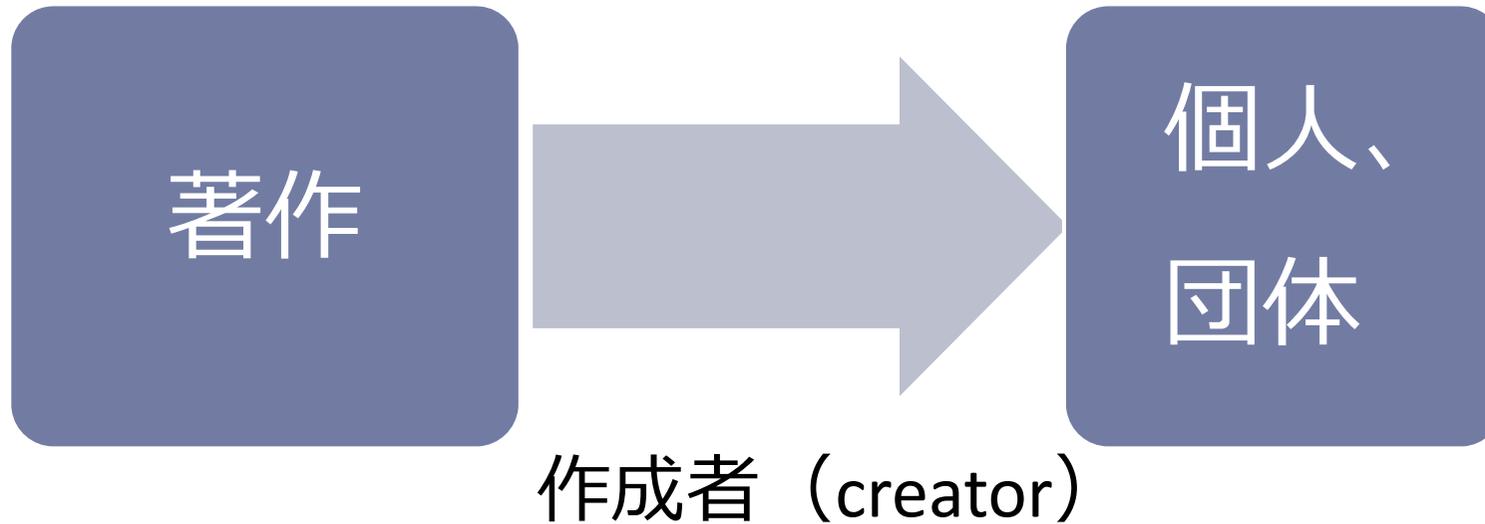
▶ 関連性の重視

- ▶ 関連するものを集める/リンクさせる
- ▶ 機械可読されるよう、構造的記述が望ましい

▶ 利用者のための規則

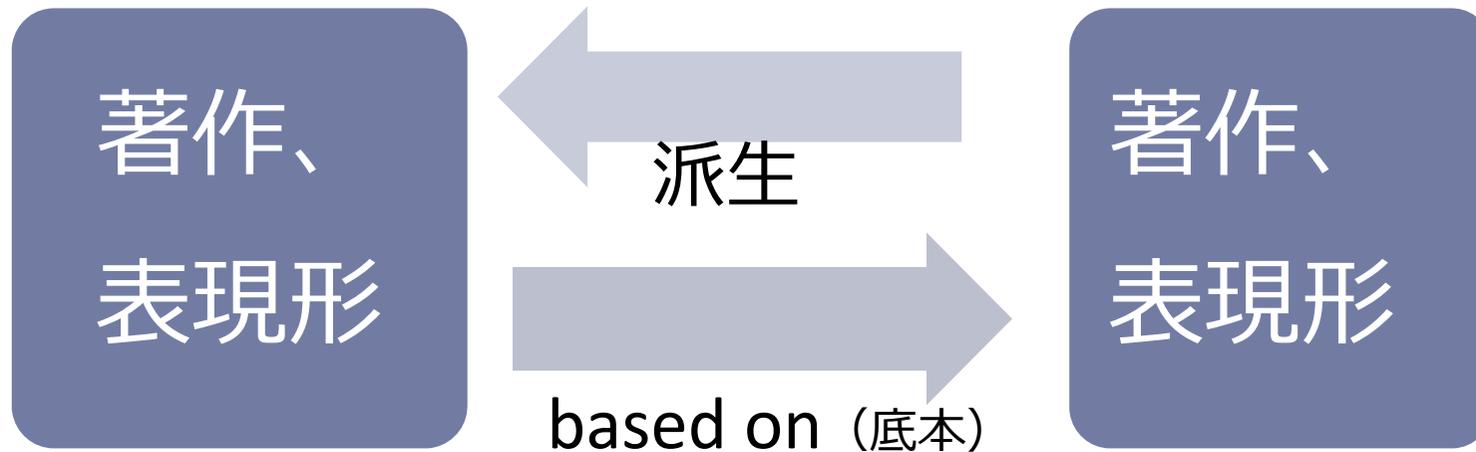
- ▶ 現物に忠実な記述（省略せずに転記する）
- ▶ 略語やラテン語は使わない

関連 著作と個人



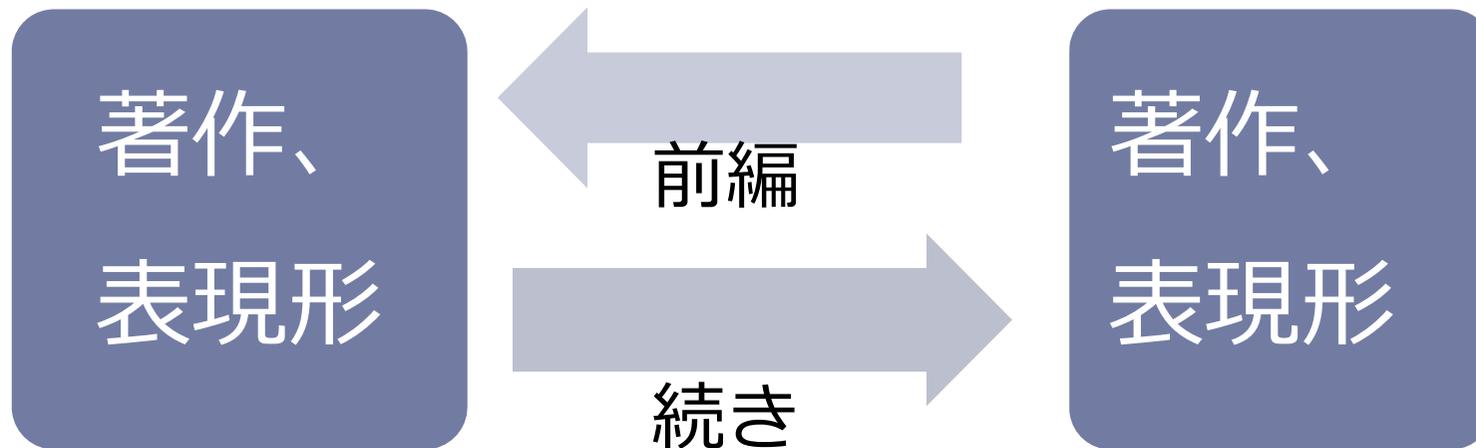
- ▶ 関連指示子（典拠形アクセスポイントの役割表示）：
author, compiler, composer, artist, choreographer (ほか)

関連 著作の派生



- ▶ 関連指示子：abridgement of (要約) , adaptation of (翻案) , revision of (改訂) , translation of (翻訳) ほか

関連 著作の前後関係



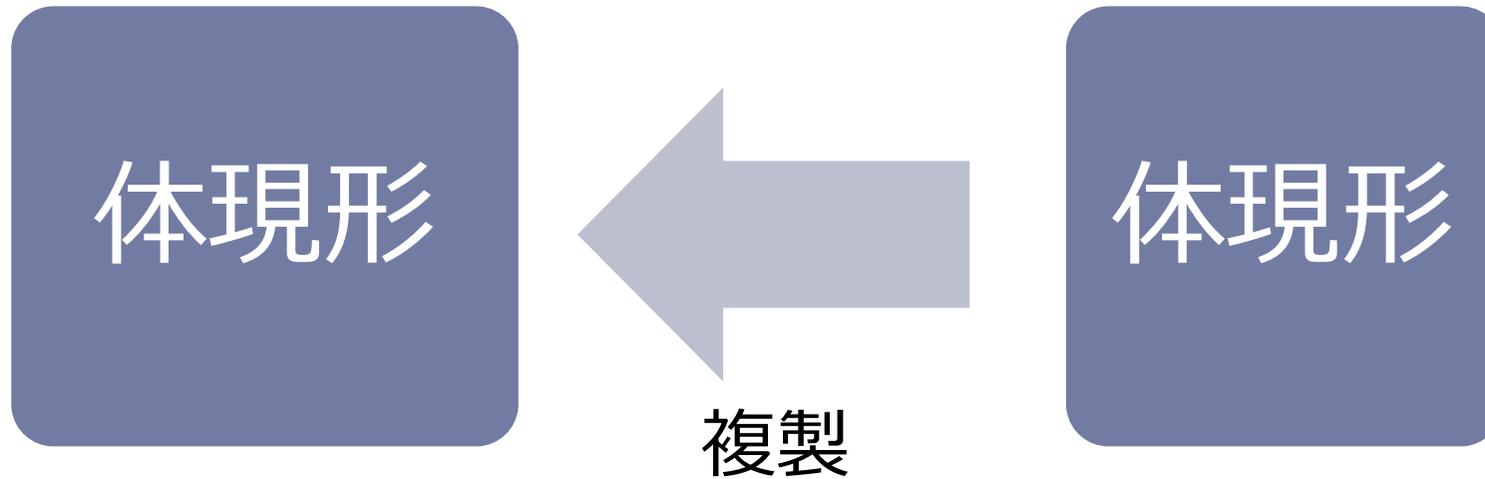
- ▶ 関連指示子： continued by（継続後誌）ほか
- ▶ 関連指示子： continues（継続前誌）, sequel to(ほか)

関連 著作の全体と部分



- ▶ 関連指示子：contains (ほか)
- ▶ 関連指示子：contained in (ほか)

関連 体現形の複製



- ▶ 関連指示子：reproduction of, fascimile of, reprint of (ほか)

AACR2書誌サンプル

- ▶ TR:Healthy vegetable [i.e. vegetable] recipes for your heart / by Margaret Norton [et al.]
- ▶ ED:1st ed., rev. and enl
- ▶ PUB:Pittsburgh, Pa. : Healthy Living Pub. Co. , 2010
- ▶ PHYS:188 p. : ill., photos. (some col.) ; 26 cm
- ▶ PTBL:Healthy living recipe series <BBxxxxxxx> v. 12//a

RDA書誌サンプル(MARC21フォーマット)

- ▶ 245 \$a Healthy **vegetable** recipes for your heart / \$c by **Dr. Margaret Norton, Iowa State University, Dr. Leslie David, Arcadia University, Dr. Robert McCloud, Williams College, and Dr. Katherine Boone, University of Nebraska—Omaha.**
- ▶ 246 \$i Corrected title: \$a Healthy vegetable recipes for your heart
- ▶ 250 \$a **First edition, revised and enlarged.**
- ▶ 264 #1 \$a Pittsburgh, **Pennsylvania** : \$b Healthy Living **Publishing Company**, \$c 2010.
- ▶ 300 \$a 188 **pages** : \$b **illustrations, photographs** (some **color**) ; \$c 26 cm.
- ▶ 490 \$a Healthy Living recipe series ; \$v **volume 12**

RDA書誌サンプル(MARC21フォーマット)注釈

- ▶ 245 \$a Healthy vegetable recipes for your heart / \$c by Dr. Margaret Norton, Iowa State University, Dr. Leslie D. D. Arcadia University, Dr. Robert McCloud, University of Nebraska—Omaha.
誤植もそのまま写す
敬称、所属は省略可。
by Margaret Norton [and three others]
のように、4人以上は先頭の著者だけ記録することも可。
your heart
- ▶ 250 \$a First edition, revised and enlarged.
- ▶ 264 #1 \$a Pittsburgh, Pennsylvania : \$b Healthy Living Publishing Company, \$c 2010.
- ▶ 300 \$a 188 pages : \$b illustrations, photographs (some color) ; \$c 26 cm. 略語化しない
- ▶ 490 \$a Healthy Living recipe series ; \$v volume 12

参考文献

- ▶ 和中幹雄 [ほか] 訳. 書誌レコードの機能要件: IFLA書誌レコード機能要件研究グループ最終報告. 日本図書館協会, 2004. <http://www.ifla.org/files/assets/cataloguing/frbr/frbr-ja.pdf>
- ▶ 和中幹雄 [ほか] 訳. 典拠データの機能要件. 国立国会図書館収集書誌部, 2012. http://www.ifla.org/files/assets/cataloguing/frad/frad_2011-12-16-ja.pdf
- ▶ 和中幹雄. AACR2改訂とFRBRをめぐって-目録法の最新動向-. カレントアウェアネス. 2002, (274), p.11-14. <http://current.ndl.go.jp/ca1480>
- ▶ バーバラ B. ティレット. 『RDA』 : 図書館をセマンティック・ウェブに適したものに. カレントアウェアネス. 大柴忠彦ほか訳. 2012, (311), CA1767, p. 17-23. <http://current.ndl.go.jp/ca1767>

参考文献

- ▶ 主題検索のしくみ:本をテーマで探すには.国立国会図書館月報. 591号,2010,p.4-9.
<http://www.ndl.go.jp/jp/publication/geppo/pdf/geppo1006.pdf>
- ▶ 渡邊隆弘. IFLA「国際目録原則」をめぐって.情報組織化研究グループ月例研究会報告 (2009.4)
<http://josoken.digick.jp/meeting/2009/watanabe20090418.pdf>